

特別陳列

シリア

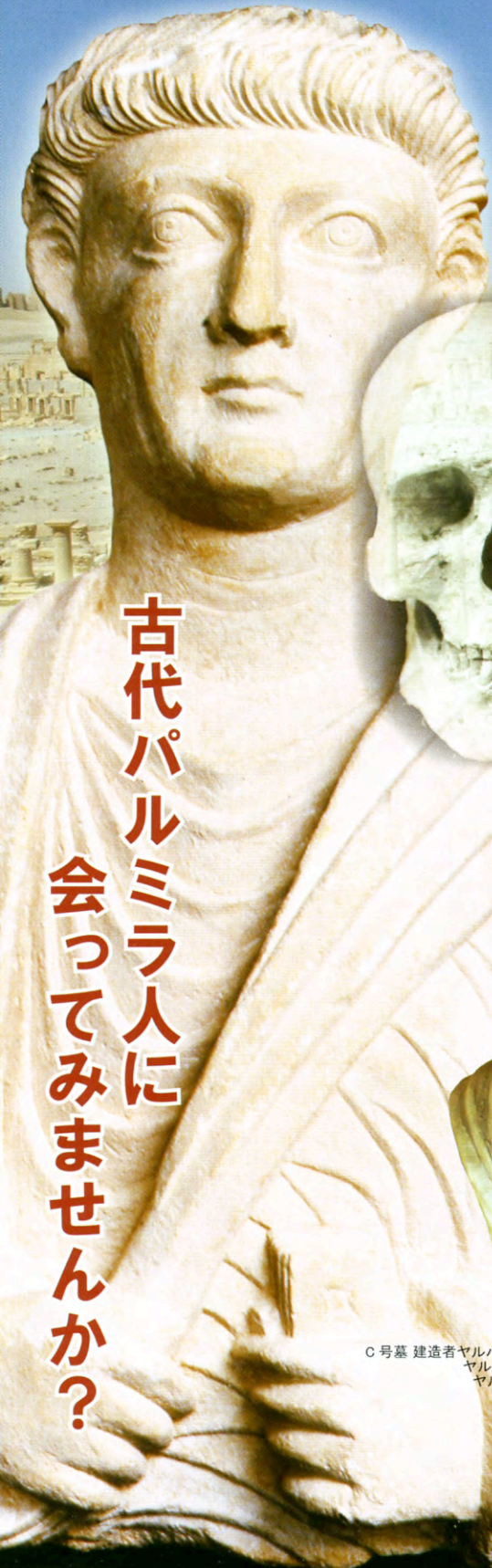
Life in a Silk Road Caravan City  
The People of Ancient Palmyra, Syria



パルミラ遺跡 東南墓地  
C号墓 (ヤルハイ墓)  
主室奥棺柩

# 古代パルミラの人々

—シルクロードの隊商都市に生きる—



古代パルミラ人に  
会ってみませんか？

C号墓 建造者ヤルハイの胸像  
ヤルハイの頭骨  
ヤルハイの復顔像

パルミラ遺跡 記念門



©TMK-ai  
イワミン  
奈良県立橿原考古学研究所  
マスコットキャラクター

主催 / 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館  
協力 / シリアアラブ共和国文化省古物博物館関係総局、パルミラ博物館

2013年6月29日(土) ~ 2013年7月28日(日)

奈良県立 橿原考古学研究所附属博物館

THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE

● 示634-0065 奈良県橿原市畝傍町 50-2 ● Tel 0744-24-1185 ● Fax 0744-24-1355 ● URL <http://www.kashikoken.jp/museum/>

シリア —シルクロードの隊商都市に生きる—

# 古代パルミラの人々

主催 / 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館  
協力 / シリアアラブ共和国文化省古物博物館関係総局、パルミラ博物館



C号墓  
無名男性胸像・頭骨・復顔像

パルミラは、シリア砂漠中央に位置するオアシスに形成された隊商都市です。その起源はB.C.19世紀、後にパルミラの中心建造物ベル神殿が建てられた場所に、人々が住居を構エテル（遺丘）を形成したことに始まります。パルミラはギリシャ語で「ナツメヤシ」を意味し、アレキサンダー大王の東征以降、この名で呼ばれてきました。

B.C.1世紀からA.D.3世紀までがパルミラの最盛期です。当時ローマ帝国、パルティア、クシヤン、後漢の4大帝国がシルクロード上に繁栄しましたが、この大国間の緊張関係を巧みに利用して、また交易の中継地点として、パルミラは大いに繁栄しました。特にローマとの関係が深く、ローマ帝国の植民都市の中でも高位に位置づけられていました。しかしその絶頂期のA.D.3世紀、女王ゼノビアの時代にローマ帝国に滅ぼされました。

このたいへん興味深く、また旅行者にも人気の遺跡では、多くの外国調査団が発掘を行っています。奈良県も、1990～2011年まで継続的な発掘調査を進め、多くの成果をあげています。

今回、この22年におよぶ奈良県の発掘調査の成果の中から世界で初めての試みを日本で公開します。パルミラの墓に葬られた人物の頭骨に肉付け復顔を試み、同じ墓に納められたその人物の彫像と比較、その相似性を検討するというものです。この展示では古代パルミラ人の葬送用彫像への思いを紹介します。

## 研究講座 (申込不要、入場無料)

日時：2013年7月13日(土曜日)  
午後1時～4時30分(正午開場、1時開演)

場所：橿原考古学研究所 1階講堂

演題・講師

「復顔されたパルミラ人が埋葬されていた墓」

西藤清秀(橿原考古学研究所附属博物館長)

「シルクロードの隊商都市パルミラ人はどのような人々か？」

中橋孝博(九州大学名誉教授)

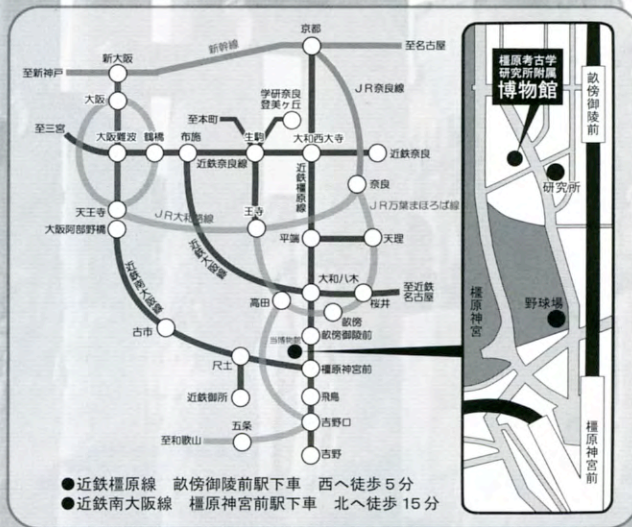
「鼎談 パルミラ人の復顔を試みる」

翁 譲(彫刻家)、中橋孝博、西藤清秀

「シリア・アレppo博物館の現状」

ユーセフ・カンジョ: Dr. Youssef Kanjou  
(シリア・アレppo博物館長)

この特別陳列は、科学研究費補助金(基盤研究(A))「古代パルミラの葬制の変化と社会的背景にかかわる総合的研究」課題番号23251018(平成23～24年)の成果である。



- ◆休館日  
月曜日(ただし7月15日は開館)、7月9日、7月16日
- ◆開館時間  
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ◆入館料  
大人400円(350円) / 高校・大学生300円(250円)  
小・中学生200円(150円) ※()内は20名以上の団体料金
- 65歳以上の方、外国人観光客(パスポート提示)  
および付き添いのボランティアガイドの方、身体障  
がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉  
手帳をお持ちの方とその付き添いの方1名は無料。
- 期間中の土曜日は県内の小・中・高・特別支援  
学校生は無料。
- 小学生未満は無料。(それぞれ証明するものをご提示下さい)

パルミラ遺跡 列柱路

次回展示 2013年7月13日(土)～9月1日(日)

速報展 「大和を掘る31 — 2012年度発掘調査速報展 —」

奈良 橿原考古学研究所附属博物館  
THE MUSEUM, ARCHAEOLOGICAL INSTITUTE OF KASHIHARA, NARA PREFECTURE  
●〒634-0065 奈良県橿原市敢傷町50-2 ●Tel 0744-24-1185 ●Fax 0744-24-1355 ●URL http://www.kashikoken.jp/museum/